

機械器具(21) 内臓機能検査用器具
 一般医療機器 単回使用心電用電極 JMDNコード: 35035000
**ケンドール電極
 (エクセル)**

再使用禁止**【警告】**

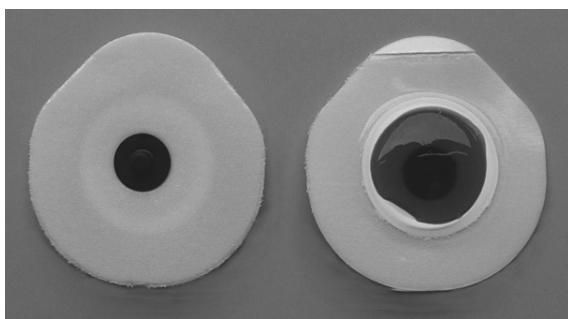
1. 電気メス等を使用する外科手術での使用には注意すること [対極板に問題があると電極部で火傷を起こすことがあるため]。

【禁忌・禁止】

- <使用方法>
 1.再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

- 1.形状・構造等



[エクセル SF : 未滅菌]

2.仕様等

接触抵抗 $\leq 2000\Omega$ (AAMIによる)

3.原材料

ポリオレフィン、布、ポリエチレン、アクリロニトリルブタジエンスチレン共重合体、銀、塩化銀、ハイドログル、ポリスチレン

【使用目的又は効果】

体表に設置し、体表の電気信号を処理装置(心臓の電気活動をグラフで表示する)に伝達する導体をいう。この電気活動を記録する一般的な装置は、心電計(ECG)である。本品は単回使用である。

【使用方法等】

1. 電極を準備する。
2. ライナーを電極から剥がす。
3. 電極全体を指でしっかりと押し、適用部位に貼り付ける。
4. リード線を電極に接続する。
5. 心機能モニタリングを行なう。
6. 取外す際は、リード線を引っ張らず、粘着シール部を体表面からはがす。

【使用上の注意】**1. 重要な基本的注意**

- (1) 包装の水濡れしたものは使用しないこと。
- (2) 包装を開封したら、速やかに使用すること。
- (3) 開封後はしっかり袋を閉じて高温を避けて保管すること [開封後、長時間放置するとジェルが乾いたり、変色することがあるため。又、粘着面が乾き、ライナーから電極をはがしにくくなるため]。
- (4) 火傷部位への使用は避けること。
- (5) ECG モニタリングを用いる電気外科的処置を行う際には、病院が定める手順に従うこと [これを守らない場合、電極適用部位で高周波による火傷が発生するおそれがあるため]。
- (6) 本品は非臨床試験によって MR Conditional であることが実証されている。本品を装着した患者に対して、以下に示される条件下においては、安全に MR 検査を実施することが可能である。
 - 静磁場強度 : 3.0 T
 - 静磁場強度の勾配 : 700,000 Gauss/cm(7,000 T/m)以下
 - MR 装置が示す全身最大 SAR : 2.1 W/kg 未満(通常操作モード)
- (7) MRI による温度上昇 : 上記条件下で 15 分間継続して MR 検査を実施した場合、本品に生じうる温度上昇は最大約 0.8°C である。この程度の温度変化が人体に危害を及ぼすことはない。

- (8) アーチファクト情報 :撮影領域が本品の装着部と同じ、又は比較的近い場所にある場合、MR の画質が低下することがある。このため MR パラメータの調整が必要になることがある。
 3.0 T の MR 装置における本品の最大アーチファクトサイズ(グライエントエコーパルスシーケンス)は本品の実像より約 3.25 mm 大きくなることに留意すること。

2. その他の注意

- (1) 長時間貼付すると、かぶれる可能性があるので注意すること。
- (2) 乳首、皮膚のひだ、骨の隆起した部分、切り傷、損傷部位、瘢痕、炎症のある部位には適用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】**1. 保管方法**

高温、多湿、直射日光及び水濡れを避けて室温で保管すること。

2. 有効期間

外装表示参照

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 : カーディナルヘルス株式会社
 カスタマーサポートセンター : 0120-917-205

外国製造業者名 : Cardinal Health (カーディナルヘルス)
 国名 : アメリカ合衆国